



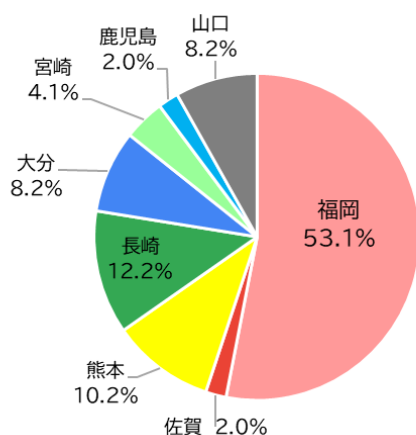
2022年度入社 新入社員採用・教育に関するアンケート調査(Web)

調査のねらい	コロナの影響を受けた中での採用活動・新入社員教育も3年目に入り、九州の企業における実施状況において新しい傾向や変化がみられるのか調査した。
調査対象	九州生産性本部 会員企業のうち454社
調査期間	2022年5月10日～5月13日(4日間)
調査方法	会員企業の代表メールアドレスへアンケートを依頼、Web上から回答(1組織、1回答)
回答数	134組織(回答率29.5%) ※前年調査時、回答率25.8%
調査項目	Q1 2022年度4月に新入社員を採用しましたか？ Q2 前年度と比較して採用人数は？ Q3 どういうポイントで採用しましたか？(複数選択可) Q4 入社して1か月経ちますが、今年の新入社員の印象を教えてください(自由筆記) Q5 2022年度 新入社員研修は実施しましたか？ Q6 新入社員研修の実施期間は？ Q7 新入社員研修の実施方法について、対面とオンラインの比率は？ Q8 オンライン研修を実施して感じた課題は？ Q9 新入社員育成で今後特に力を入れていきたいこと(1つだけ選択)

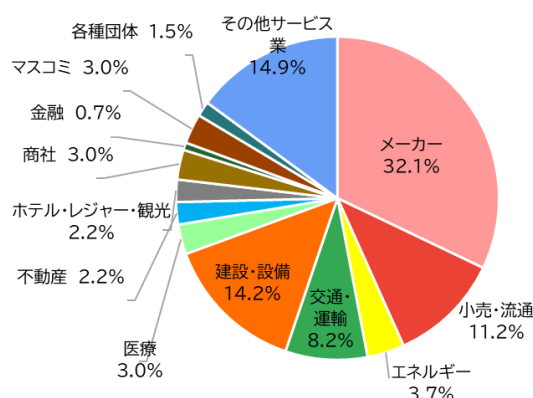
※昨年の結果との比較について:回答企業は昨年と完全に同じではないことをお含みください。

【回答企業区分】

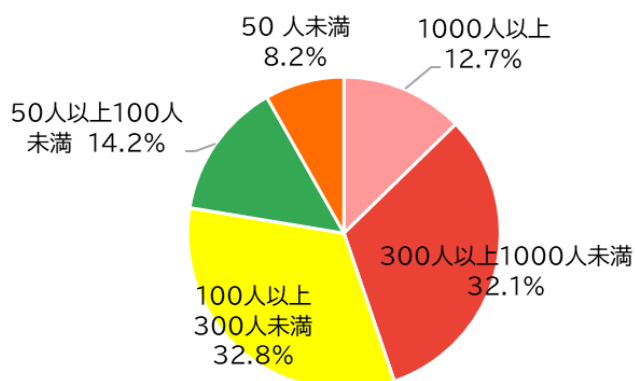
(1) 会社所在地



(2) 業種



(3) 従業員数

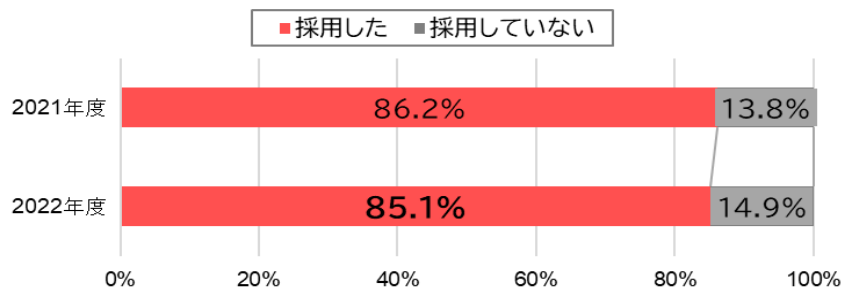


85.1%の企業が採用を実施し、そのうち約4割が前年よりも採用人数が増加
また、「人柄」重視で採用した新入社員をじっくり時間をかけて教育する傾向がうかがえる

前年に続きコロナ禍でも高い割合で定期的な採用をしているが、採用人数でみるとより積極的な採用活動を行ったことがうかがえる。また、コロナ禍や働き方改革で課題となってきた「社内コミュニケーション不足」への対応として、新入社員教育においては、研修の期間長期化、メンター制度、1on1ミーティングを重視した育成という結果に繋がっていると思われる。

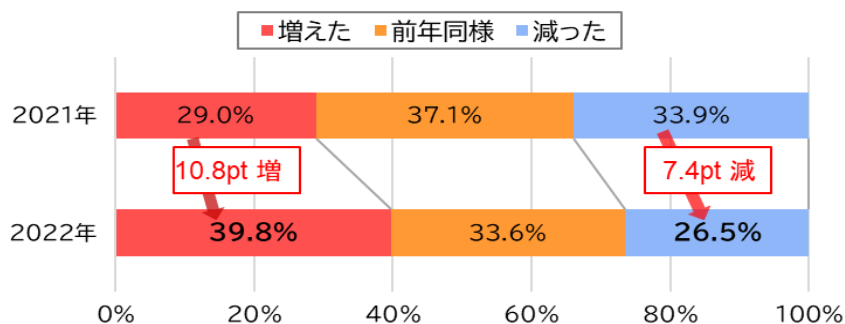
(1) 2022年度4月に新入社員を採用しましたか？

2022年度新卒採用を「実施した」企業は85.1%。昨年とほぼ変わらない割合となった。



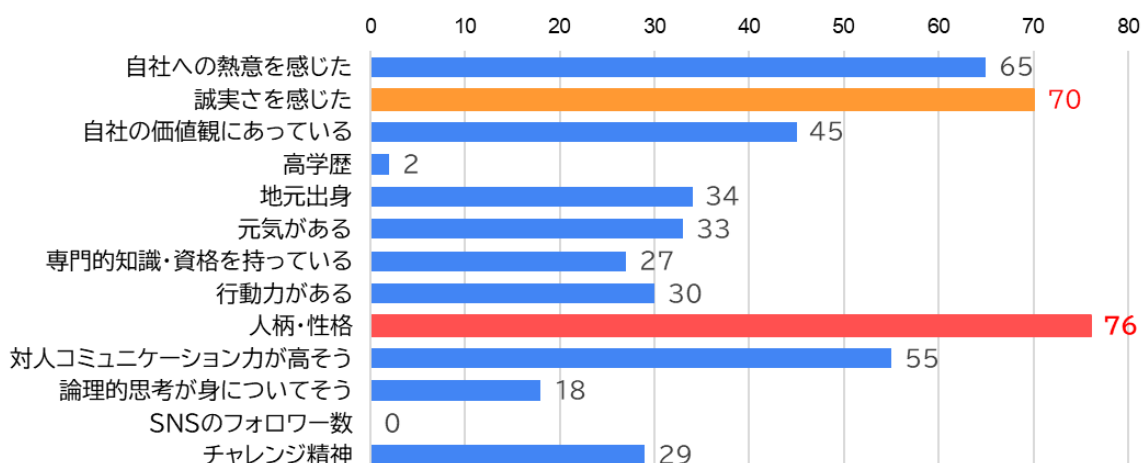
(2) 前年度と比較して採用人数は？

採用企業数は前年度とほぼ変わらなかったが、採用人数で見ると、昨年よりも「増えた」企業が10.8ポイント増加し、「減った」と回答した企業が7.4ポイント減少している。



(3) どういうポイントで採用しましたか？(複数選択可)

新卒採用のポイントは今まで同様「人柄・性格」が一番高い結果となった。2位は「誠実さを感じた」。前年の2位「自社への熱意を感じた」と入れ替わる結果となった。能力よりも「人」にフォーカスした採用が行われたことがうかがえる。その他「地元出身」の回答数が伸びている。



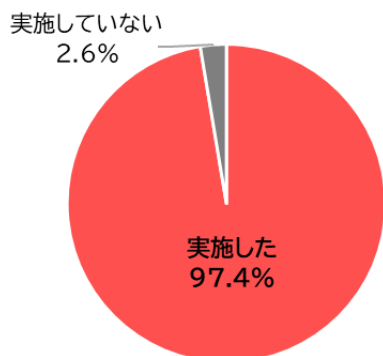
(4) 入社して1か月経ちますが、今年の新入社員の印象を教えてください（自由筆記）

コメントの中で多かったキーワードは、**1位「真面目」、2位「素直」、3位「積極的(前向き)である」**となった。Q3の採用ポイントの調査結果からもこれらのキーワードが上位に来ることは自然な結果だと思われる。その他、今年度の新入社員の印象の回答の中で、コロナ禍でオンライン中心に学んできた学生だからこそと思われるコメントをいくつか紹介する。(コメント回答のまま記載)

- ・「採用段階からフルリモートでしたが、確実にデジタルネイティブである。」
- ・「採用から入社式に至るまで一部オンラインで行われたことや学生時代の講義もオンラインであったことも影響しているのか、人とのふれあいを大事にしている印象を受ける。」
- ・「基本、真面目で素直。一方、SNS発信世代のためか、コミュニケーションに問題はないが、語彙が乏しく、漢字が書けない。」
- ・「予想通りのバランスの良さがある(知識だけでなく人柄が良い)。また、同期と仲が良くお互い支え合って困難を乗り越えてくれそう。」
- ・「何事にも真面目に取り組んでおり、非常に評価できる。聞いたことに対して素直に答えてくれる印象がある。気になる点としては、新しい環境への緊張が強く、新入職の研修期間中に同期同士で雑談できるようになるまで以前の新入職者と比べて時間がかかっていた。」

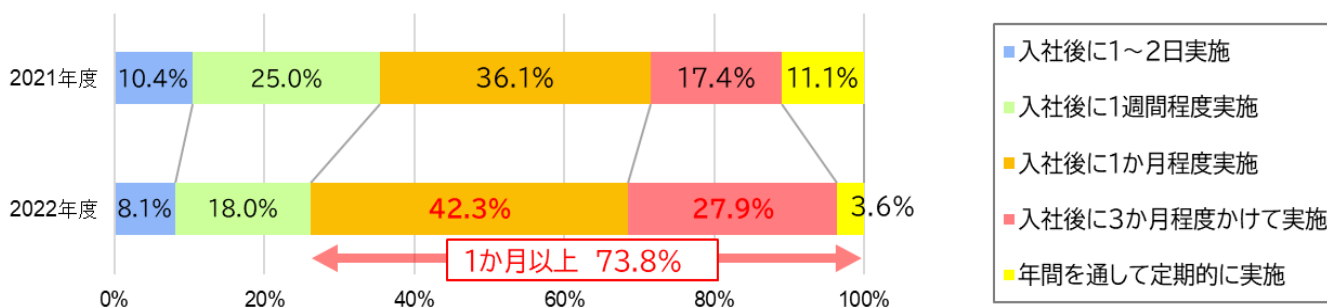
(5) 2022年度 新入社員研修は実施しましたか？

97.4%の企業が「実施した」と回答。



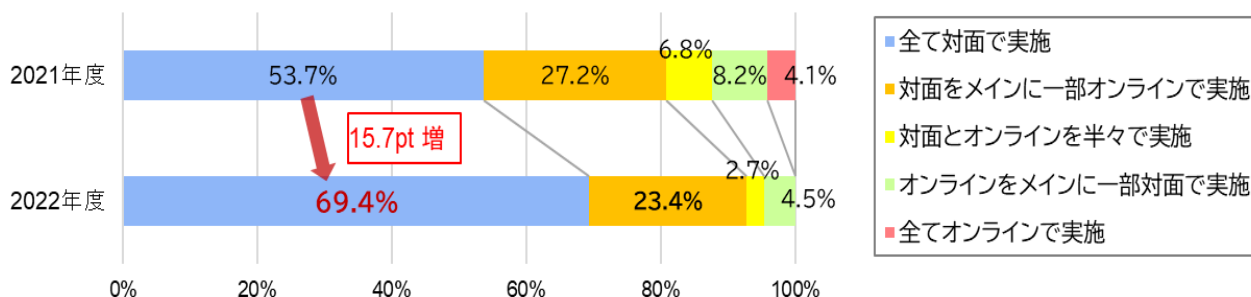
(6) 新入社員研修の実施期間は？

グラフのとおり、73.8%の企業が1か月以上かけて新入社員研修を実施していることがわかった。より時間をかけて新入社員を育てようとする企業が増えてきていることがうかがえる。



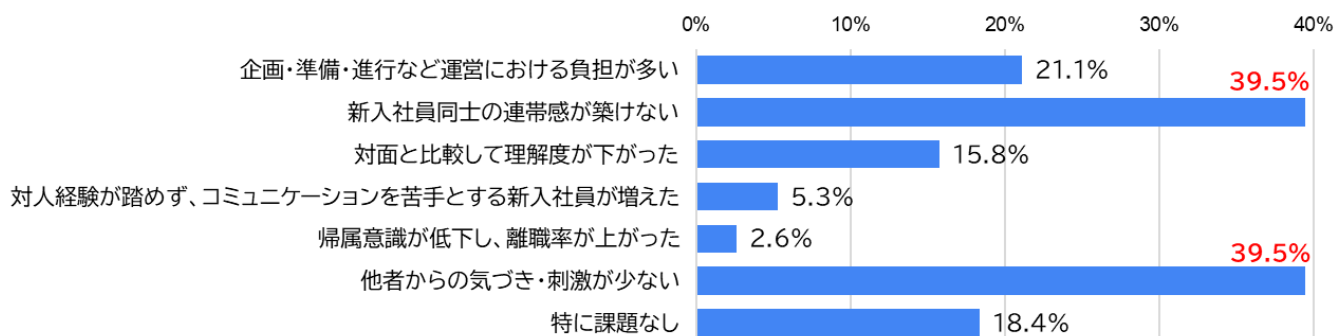
(7) 新入社員研修の実施方法について、対面とオンラインの比率は？

「全て対面で実施」と回答した企業が、前年から 15.7 ポイント増加し 69.4%となった。「全てオンラインで実施」と回答した企業はなし。「対面をメインに一部オンラインで実施」を加えると9割を超える企業が対面中心の研修に戻していることがわかる。



(8) オンライン研修を実施して感じた課題は？

「新入社員同士の連帯感が築けない」「他者からの気づき・刺激が少ない」が同率で1位となった。研修における参加者同士のコミュニケーション不足が課題と感じている企業が多い。



(9) 新入社員育成で今後特に力を入れていきたいこと（1つだけ選択）

「OJT 教育を重視」が 24.8%で1位。続く、2・3・4位の回答を見ると、コミュニケーションや対話の場を増やし、社内の繋がりや人間関係構築を重視した育成を今後展開していきたい企業が多いことがわかる。

